米国雇用計画の概要

当初案	（単位）億ドル		修正案 （単位）億ドル	
交通インフラ整備	6,210	⇒	5,820	△390
老朽化した橋、道路の整備	1,150	⇒	2,410	△390
交通設備の近代化、トラック整備	1,650	⇒		
補助金や税制優遇など電気自動車普及支援	1,740	⇒	1,740	－
空港・港湾整備	420	⇒	420	－
生活インフラ整備	6,500	⇒	6,250	△350
クリーンエネルギー推進の電力網整備	1,000	⇒	1,000	－
水道システム整備	1,110	⇒	1,110	－
高速通信網整備	1,000	⇒	650	△350
低価格住宅整備	2,530	⇒	2,530	－
製造業の競争力強化	5,800	⇒	1,000	△4,800
サプライチェーン強化	3,000	⇒	0	△3,000（別法案へ）
AIなど研究開発支援	1,800	⇒	0	△1,800（別法案へ）
労働者の能力開発プログラム支援	1,000	⇒	1,000	－
高齢者・障害者施設、退役軍人病院等整備	4,000	⇒	4,000	－
合計	2兆2,510億ドル	⇒	約1兆7,000億ドル	

（注）内訳は主な項目のみ記載。金額は概算。
（出所）米ホワイトハウス、各種報道資料を基にジェトロ作成